

令和3年度 予算審査特別委員会 主なQ&A

(分科会) 令和3年3月12日～17日

◎総務課関係

問1

災害時備蓄庫建設の今後の予定は？



答1

令和3年度は実施設計550万を計上しており、今後は役場裏の敷地に平屋で150㎡の施設建設を予定している。

問2

防犯灯更新助成金18万円が計上されているが、これまでの進捗状況は？

答2

町内の防犯灯数は292灯あり、既に256灯がLED化に交換済みで、残り36灯が未交換となっている。

◎企画振興課関係

問1

民間アパートの建設に助成をする定住促進賃貸住宅建設の今後の展開は？

答1

令和2年度に2棟8戸を建設、既に満室となっており若者を中心にニーズがあることが分かったので継続的な事業としたい。

問2

秋に完成予定の子育て交流施設の遊具等、具体的な金額は？



答2

家電製品、冷蔵庫や電子レンジ等で37万円、パソコン購入費として9万円、屋外の遊具30万円、室内の遊具10万円。

◎住民課関係

問1

国保加入者、町人口のどれくらいなのか？

答1

全体の32～3%くらいが国保の加入者。後期高齢者医療が27%で合わせて60%くらい。残りの4割が社会保険。

問2

出産一時金、減額という事だが、昨年は何人くらい生まれたのか？

答2

国保世帯の出産は2件。



問3

マイナンバーカードを健康保険証として利用できるようになるのか？

答3

医療機関にカードリーダーが必要だが、全国的に機材整備が進んでいない状況であり、国の本格的な運用も延期となっている。

◎健康福祉課関係

問1

重層的支援体制整備事業とは？

答1

子ども、障害を持たれた方、高齢者、生活困窮者を含めた相談体制を地域全体で支えるために専門職を配置しての体制整備事業。

問2

高齢者等交通費助成金70万円は、実績に基づいた内容となっているか？

答2

実績では126世帯の方に1万円のチケットを配布し、使用率は6割ほどで、バス利用が中心である。

問3

歯科医師の謝礼減額になっているが、検診減らしたのか？

答3

検診回数を実態に合わせて減らしたが、それぞれの子どもの検診の数は減らしていない。乳幼児相談も行っている。保育所でも年に2回歯科検診している。



◎農政課関係

問1

米穀乾燥調製貯蔵施設機能増強工事3,300万円の財源はどのようになっているか？

答1

普通交付税として7割が措置される過疎対策事業債の借入れを予定している。

問2

多目的機能支払交付金、国が50%、道が25%、町が25%となっているが使い方の制約あるのか？

答2

草刈りや、農道の砂利敷きなど農地を維持するための活動に対する助成金。個人というよりも、各活動組織へ面積に応じて助成している。

問3

米のPR予定どうなっているのか？

答3

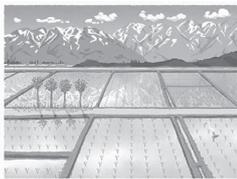
町民まつり、収穫感謝祭に加え、9月に札幌市大通でのオータムフェスタ、10月に札幌駅での空知フェアへの参加を予定している。

◎農業委員会関係

問1

妹背牛の農家戸数と1戸当たりの平均面積は？

答1



昨年9月で172戸。1戸当たりの平均面積は19・23haほど。172戸のうち15が法人。

問2

農業委員研修等の予算は計上されているのか？

答2

先進地視察や制度に関する研修を行っており、旅費等を計上している。

◎建設課関係

問1

道路橋梁費の工事内容は？

答1

道路側溝整備工事については、千新2線、山4線、暁2号線。河川浚渫工事については、赤川幹線排水路。町道舗装修繕については、川1線、町道1丁目線。他に街路樹の剪定工事、4丁目排水路の管理道路整備工事等で1億5千万円となっている。

問2

配水池耐震診断業務とは以前から予定されていたのか？

答2

5年ほど前から計画はしていたが、優先する事業もありません。本年度の診断業務となった。

◎教育委員会関係

問1

国は部活動指導での教師の負担を軽減する改革を始めていますが、本町の対応は？

答1



学校の働き方改革で、休日に教師が部活動の指導に携わる必要がない環境づくりとあるが、管内では近隣と合同で行う部活動が主流になりつつあり、指導は教師が担っているのが現状である。